

就任のご挨拶 副院長 山本 雅人

新任のご挨拶 看護部長 近藤 八重子
事務部長 遠藤 和美
薬剤部長 片山 歳也

診療科のご紹介 整形外科

岡田 智明 鈴木 達矢

令和3年度 新任医師のご紹介



vol.75
2021.5

JCHOだより
うえーぶ
Wave



独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京高輪病院

医療連携・患者支援センター

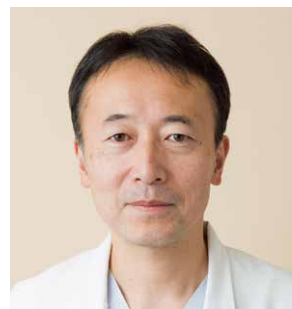
〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号
TEL: 03-3443-9576 FAX: 03-3443-9570
<https://takanawa.jcho.go.jp/>

病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

副院長就任のご挨拶

やまもと まさと
JCHO東京高輪病院 副院長 山本 雅人



4月より小山副院長の後任として副院長を拝命致いたしました山本雅人と申します。

2004年に当時のせんぼ東京高輪病院循環器内科に赴任して以来約17年間勤務して参りました。この間、循環器疾患を中心とした内科診療に従事し、東京都CCUネットワーク加盟施設として、循環器救急・心臓カテーテルを数多く経験させていただきました。患者さまを介しての医療連携で地域の先生方にも多くのご指導を頂き心より感謝しております。これからは、病院全体が病院理念「心のこもった医療を安全に提供します」を実践できるように、渾身の力で頑張っていこうと思います。

これまで、医療連携に力を入れていたつもりではありますが、この度、医療連携患者支援センター長も併任させて頂きましたので、常に地域で必要とされる病院を意識し、「気持ちの良い医療連携」を目指して頑張って参りますので今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。

新任のご挨拶

こんどう やえこ
JCHO東京高輪病院 看護部長 近藤 八重子



令和3年4月1日付で看護部長に就任いたしました近藤八重子と申します。

3年ぶりの臨床現場となります。また、看護部長という重責を担うのは初めてであり身の引き締まる思いです。

当院は、院長の指揮のもと、職員が一丸となって地域住人の皆様に心のこもった医療を安全に提供できるよう日々努力しております。私も一日も早く足並みをそろえることができるよう研鑽してまいります。当院の看護部は、熟練した技術と知識を有する認定看護師、バイタリティーのある看護師長、明るく前向きな副看護師長らのリーダーシップのもとスタッフ全員で温もりと安心、信頼を得ることができる看護を提供してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



JCHO東京高輪病院 事務部長

えん どう かず み
遠藤 和美



令和3年4月1日に事務部長として着任いたしました。

東京勤務は9年ぶりでございます。JCHO発足時には、同グループの大阪病院に勤務しており、その後湯河原病院、桜ヶ丘病院を経てここ東京高輪病院勤務を命ぜられました。

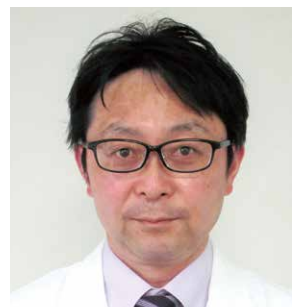
これまで移転建替えと合わせ経営改善にも携わらせていただきました。

私事、ウェ이터からスタートしホテル関係の仕事に従事してまいりました。格好よく言えば元ホテルマンで病院業務はたったの9年の経験しかありません。しかし、病院もホテルもサービス業であり基本は同じです。「暖かく迎え、気持ちよく帰っていただく」「自分の労働を提供し、対価をいただく」これがサービス業の基本です。この病院に来て良かった」の声を沢山聞ける病院を目指し、また、経営に不可欠である風通しの良い、垣根のない組織づくりに微力を尽くしたいと考えております。

JCHO東京高輪病院 薬剤部長

かた やま とし や
片山 歳也

～安心で安全な薬物療法の提供と支援を目指して～



令和3年4月1日に薬剤部長として着任しました。昨今、地域医療が充実した住みやすい街に関する国民のニーズの高まりがあります。これらの期待に応えるべく、我々、薬剤師は「患者様に安心で安全な薬物療法の提供と支援」を使命としています。また、薬に関するわかりやすい説明を通じて、相談しやすい薬剤師も目指しております。さらに院内の多職種と連携してチーム医療の一員として、地域医療の充実に貢献していきたいと思っております。通院・入院・退院そして退院後を見据え、調剤薬局や他病院の薬剤師と連携し、患者様の個別治療に対応し、地域の皆様の健康増進にも貢献できるよう、日々研鑽しております。最後に、新型コロナウイルスワクチン接種も支援していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

診療科のご紹介

整形外科

おか だ とも あき
整形外科 岡田 智彰



2020年7月より着任しております整形外科 岡田智彰です。

肩関節、肘関節、スポーツ整形外科を専門にしております。

当院では肩関節疾患に広く対応しております。

肩困っていませんか？ 数年前からバンザイが挙がらない、少し腕を後ろに回すとズキッと痛みが走る、五十肩だといわれているいろいろ試したけどだんだん硬くなってきた… 周りに困っている方いませんか？

【肩腱板断裂】

肋骨の背中側にある肩甲骨には肩甲下筋、棘上筋、棘下筋、小円筋という筋肉がついており、これらの腱（筋肉と骨をつなぐスジ）は上腕骨についています。この腱は骨に付くところで合流し一枚の板の様になっているため腱板と呼ばれます。

腱板が正常に働くことで、後頭部の髪を洗う、反対側のわきを洗う、ビールをジョッキで飲む、背中で帯を締める、等が行えます。この腱板が切れてしまうことを『腱板断裂』と呼び（図1）、加齢変化の場合もありますし、転倒し手をついた時やゴルフスイングでダブった時などにも受傷します。腕を上げる途中で痛みが出る、痛くて眠れない、腕を上げたいのに力が入らない、などの症状は腱板断裂が原因の可能性があります。

治療

腱板機能訓練などのリハビリテーションで良好な可動域を得られることもあります。注射やリハビリテーションで改善しない場合は、内視鏡で腱板を骨に縫い寄せる手術を行います（図2）。



図1

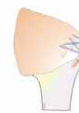


図2

【肩関節周囲炎】

いわゆる五十肩のことで、古くは江戸時代の書物にも記載されています。『凍結肩』『拘縮肩』『癒着性肩関節包炎』などの呼び名がありますが、関節を構成している関節包という膜が厚くなってしまい、動きが硬くなることを指します。膜が厚くなるのは炎症が原因ですが、そのきっかけは不明な場合や普段行わない大きなストレッチの後などが考えられます。初期段階から消炎鎮痛薬やリハビリテーションを適切に導入する必要があります。

治療

多くはリハビリテーションでほぐれ良好な可動域を得ます。稀に硬さが取れない方には、内視鏡で関節包を切る手術を行います。

【肩関節（亜）脱臼】

多くはスポーツによる怪我です。肩が脱臼すると肩甲骨に付く関節唇という膜が傷つき骨から剥がれてしまいます。これには肩甲骨と上腕骨を繋いでいる靱帯や関節包が一体化しており、繰り返しの（亜）脱臼で伸びてしまうため関節自体がブカブカになってしまいます（図2）。すると日常生活ですぐに（亜）脱臼しやすくなるという悪循環に陥ります。これを『反復性肩関節（亜）脱臼』と呼び治療の対象になります。大抵はわきを開いた姿勢で手が視界から消えるくらい斜め後ろに向かうと関節が外れます。

治療

肩周囲の筋肉を頑丈に鍛えたとしても脱臼を予防できるということはありません。スポーツ復帰や日常生活等での不安がある場合には、内視鏡で関節唇を縫い寄せブカブカになった関節を締める手術を行います（図3）。



図1



図2



図3

その他 骨折や神経障害も対応しております。

またリハビリ訓練士の技術は患者さまから定評があり、術後も安心して任せています。

些細なことでも構いません。お困りのことがあればご相談ください。

すず き たつ や
整形外科 鈴木 達矢



いつも当院・当科に様々な患者様を御紹介いただきまことにありがとうございます。

2020年10月より整形外科に赴任させていただきました、鈴木達矢と申します。私は、これまで膝疾患・スポーツ疾患を専門に診療行っていました。

膝疾患の外科的治療には、主に関節鏡手術、骨切り手術、人工関節手術があります。

関節鏡手術で出来ることは半月板疾患に対する切除・縫合、靱帯再建、コツ接合術、軟骨移植、滑膜切除、遊離体摘出、ガングリオン破砕など多岐にわたります。非常に小さな傷でできる治療であり患者さんの満足度も高い治療となっています。

変形性膝関節症の手術というと人工関節を思い浮かべるとと思います。患者様の中でも「膝がダメになったら人工関節を入れないといけない」と思っている方は多く、またそれに抵抗を持っている方も多くいらっしゃいます。

そんな方に、自分の関節を残すことが出来る「骨切り術」のお話をするとても喜ばれます。骨切りには様々な方法があり、患者様に最適な方法を提供させていただきます。これまで当院ではほとんど行われていなかった骨切り手術ですが、今年に入り2ヶ月間で5例を経験させていただきました（写真）。

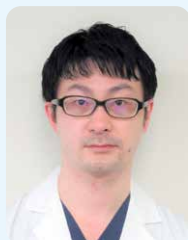
骨切り手術の適応にならない患者様に対しては人工関節手術を勧めさせていただきます。私事ですが、この度日本人工関節学会認定医を取得しました。今までの経験をさらに患者様に繋げられたらと思っております。

膝関節疾患は老若男女の方が抱える疾患です。そのため、痛みの原因も多岐にわたり理解されない症状で悩む患者様も多い分野だと思っています。

若輩者ではございますが、治療方針でお困りの際は是非一度ご紹介いただけたらと思っております。よろしくお願いいたします。



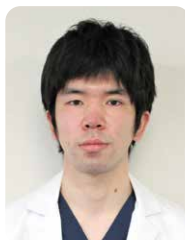
令和3年度 新任医師のご紹介



やまだ ひろあき
山田 博昭

消化器内科

出身大学・最終学歴：浜松医科大学 平成21年卒
専門分野：消化管
得意とする診療領域：内視鏡治療・診断、化学療法療法
今後取り組みたい分野・治療：
消化管領域の治療件数を増やしていければと思っております。



ゆかわ たつ
湯川 達

消化器内科

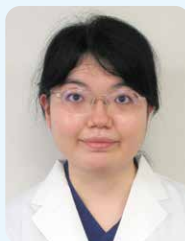
出身大学・最終学歴：山梨大学 平成28年卒
専門分野：消化器一般
得意とする診療領域：炎症性腸疾患
今後取り組みたい分野・治療：



かねこ たくま
金子 拓馬

消化器内科

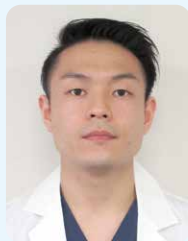
出身大学・最終学歴：東北大学 平成30年卒
専門分野：消化器内科一般
得意とする診療領域：肝臓悪性腫瘍
今後取り組みたい分野・治療：
消化器内科一般



しのざき さえこ
篠澤 早瑛子

呼吸器内科

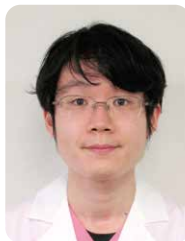
出身大学・最終学歴：東邦大学 平成28年卒
専門分野：呼吸器内科、内科一般
得意とする診療領域：呼吸器内科、内科一般
今後取り組みたい分野・治療：
悪性腫瘍の化学療法



たぐち しんたろう
田口 慎太郎

循環器内科

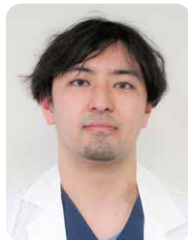
出身大学・最終学歴：東邦大学 平成30年卒
専門分野：
得意とする診療領域：
今後取り組みたい分野・治療：
カテーテル検査・治療



たにえ ともき
谷江 智輝

循環器内科

出身大学・最終学歴：東邦大学 平成31年卒
専門分野：
得意とする診療領域：
今後取り組みたい分野・治療：
内科学を丁寧に学んで参ります。



ふじい たいが
藤井 大雅

外科

出身大学・最終学歴：順天堂大学 平成29年卒
専門分野：一般外科
得意とする診療領域：
今後取り組みたい分野・治療：
消化器外科



おざわ しずか
小澤 静香

整形外科

出身大学・最終学歴：東京女子医科大学 平成29年卒
専門分野：整形外科一般
得意とする診療領域：
今後取り組みたい分野・治療：
外傷



いけだ しげる
池田 茂

脳神経外科

出身大学・最終学歴：日本大学 平成23年卒
専門分野：脳血管障害
得意とする診療領域：脳血管障害
今後取り組みたい分野・治療：
脳血管障害を中心とした治療（脳血管内治療含む）



らち まいこ
良知 麻衣子

歯科口腔外科

出身大学・最終学歴：昭和大学 平成18年卒
専門分野：口腔外科
得意とする診療領域：口腔外科
今後取り組みたい分野・治療：
顎変形症